

愛真工芸株式会社 SDGs宣言

当社は、「新しい分野へとSTARTし、常に挑戦し続ける」という 経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に 貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年10月26日 愛真工芸株式会社 代表取締役 前田 意礎志

重点項目(ターゲット2030)

安全・安心な製品の追求

これまで培ってきた技術力と、徹底した品質管理体制により、安全・安心かつ付加価値の高い製品を供給し、お客さまや社会から信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

木材のデジタル化による切削、高品質な彫刻銘板・プラスチック加工・看板製作等、納期の厳守と仕上がりの追求、製品の安全性確保、オーダーに対する柔軟かつ迅速な対応、新しい分野への挑戦







明るく・元気な職場づくり

とにかく明るく・元気な職場を目指します。社員が楽しく仕事ができる環境を整え、良い仕事をすることで、皆さまに満足いただけるものを提供してまいります。

【主な取り組み】

現場の声を大切にする職場環境、経験に沿った指導・教育、技能・技術の伝承、女性の積極採用、社員のメンタルヘルスケアに向けた相談体制の構築、柔軟なシフト体制









環境負荷低減への取り組み

地球のSIGNALを受け止め、環境分野に貢献できる 技術力を磨いていきます。また、廃棄量の削減にも 取り組みます。

【主な取り組み】

廃棄物の管理(分別の徹底と削減)、耐久性の高い 船舶の木型製品・検査器具等、LED照明、省エネ 機器の導入









地域とともに

地域のステークホルダーの皆さまとの対話を重ね、 地域の課題をともに考え、連携し、ひとつひとつ課題を 解決してまいります。

【主な取り組み】

地域人材の雇用、地域行事への積極的な参加、取引 先との公正・公平な取引、品質管理の徹底、法令 順守の徹底、地場産業である海事産業のサプライ チェーンの一翼を担う企業としての連携







SUSTAINABLE GOALS





















「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、 持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決 すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。